

車種別取付資料

BOX No. 643012

車両情報

マツダ MX-30
令和6年11月～

DREJ3R系

1/6ページ

① アドバンストキーレスエントリー付き車

Opt.

ライトキャンセル追加ハーネス
(商品コード: EP184)

重要!

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、BCMユニット内のカプラの抜き差しを行うと、BCMが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT-2B(商品コード: ESL55)のみです。
- ・専用ハーネスキット(商品コード: M201K)を使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(3/6ページ左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

① 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、ぶら下げた状態で送信操作をしてください。
※エンジンスターターのリモコンと車両の電子キーを重ねた状態で送信操作するとエンジンが始動しません。(認証エラーになります)

① 特有の注意事項

「オートアンロック機能」は、使用できません。

① ライトキャンセル追加ハーネスについて

- ・オプション品のライトキャンセル追加ハーネスを取り付けする事により、エンジンスターターにてアイドリング中、ヘッドライトを含むランプ類を点灯しないようにすることができます。
- ・ライトキャンセル追加ハーネスを取り付けしない場合は、車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

重要!

シリアルNo. BR0035101以降の製品を必ず使用してください。
シリアルNo. BR0035100以前の製品はエンジンスターターにて、エンジンが始動しません。

オプションのライトキャンセル追加ハーネス対応品について

- ◎下記①か②に該当する商品のみになります。
- ①オプション品のライトキャンセル追加ハーネス(商品コード: EP184)を取り付けする場合は、シリアルNo. BR0100111以降の商品。
 - ②リレーユニットに「ライトキャンセルユニット対応品」と記載のある商品。

車種別取付資料

BOX No. 643012

車両情報

マツダ MX-30
令和6年11月～

DREJ3R系

2/6ページ

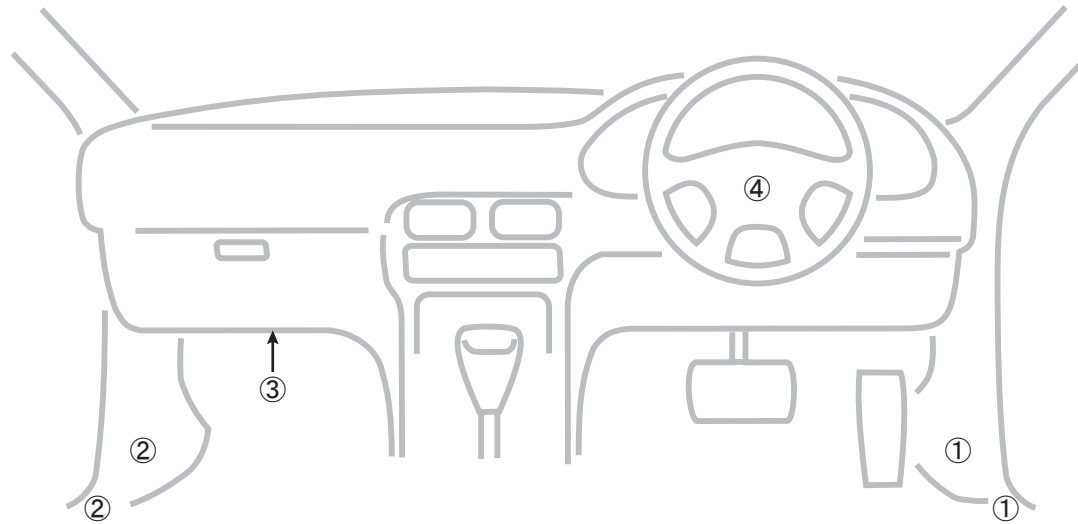
① アドバンスキーレスエントリー付き車

Opt.

ライトキャンセル追加ハーネス
(商品コード: EP184)

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、3/6～6/6ページをご覧ください。



① カバー類の取り外し方

- ① 右サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
- ② 左サイドステップカバーとサイドカバーを外す。
- ③ 助手席のアンダーカバーを外す。
- ④ コラムカバーを外す。

止めネジ等

ナット ビス 隠れネジ

車種別取付資料

BOX No. 643012

車両情報

マツダ MX-30
令和6年11月～

DREJ3R系

3/6ページ

Opt.

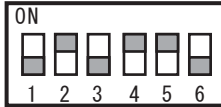
ライトキャンセル追加ハーネス
(商品コード: EP184)

① アドバンストキーレスエントリー付き車

重要!

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、2番と4番と5番をONにセットしてください。他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

① DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認(取扱・取付説明書を参照)で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ブブツ	ピピーツ	ブブツ	ピピーツ	ピピーツ	ブブツ

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

- ① 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

BCM手前下側
24P白色カプラ

専用ハーネス
STOP-1出力(青)
灰

専用ハーネス
12V(黄)
緑

BCM

- ① 専用ハーネスのアース(黒)取り付け位置: グローブBOXを外して右上側奥のアースポイントボルトへ共締めする。

専用ハーネス
M201S

① 取り付け方法

- ※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。
- ① 黄色/青色(本ページ参照) 橙色/白色/茶色/緑色/赤色(4/6ページ参照)の7本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
 - ② アース(黒色)を、指定位置に固定する。
 - ③ 12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 643012

車両情報

マツダ MX-30
令和6年11月～

DREJ3R系

4/6ページ

Opt.

ライトキャンセル追加ハーネス
(商品コード: EP184)

① アドバンストキーレスエントリー付き車

① 特有の注意事項

※「オートアンロック機能」は使用できません。

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両の電子キーの操作でのドアロック／アンロックは作動しません。エンジンスターターでアイドリングを行い車両へ乗り込む際は、「オートエンジンストップ機能」を使用して、エンジン停止後に車両側のシステムによるアンロック動作を行い、ドアを開けることができます。(取扱・取付説明書を参照)

※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

① 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

① CN2ハーネスについて

オプション部品のボンネットセンサーを取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

・ボンネットセンサーを取り付けしない場合は、CN2ハーネスは接続しないでください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

BCM手前上側
16P白色カブラ



専用ハーネス
SSW1(緑)
空色

① 通常時: 12V、
PSを押した時: 0V

BCM

BCM正面右側
32P白色カブラ



専用ハーネス
IG1入力(橙)
灰

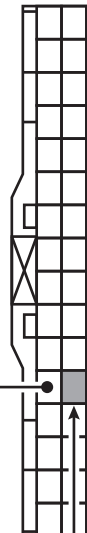
専用ハーネス
ST入力(白)
黄

専用ハーネス
SSW2(茶)
灰

① IG ON時: 0V、
始動後: 12V

① 通常時: 12V、
PSを押した時: 0V

サイドカバー内
LFコントロールユニット
32P白色カブラ



専用ハーネス
LF(赤)
紫

反対側の列の
配線は若葉色

車種別取付資料

BOX No. 643012

車両情報

マツダ MX-30
令和6年11月～

DREJ3R系

5/6ページ

① アドバンストキーレスエントリー付き車

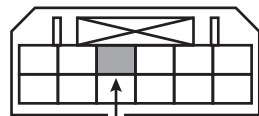
Opt.

ライトキャンセル追加ハーネス
(商品コード: EP184)

❗ ライトキャンセル追加ハーネスを取り付けする場合は必ずこのページを参照して作業①～作業②の順番で取り付けを行ってください。

作業① ライトキャンセル追加ハーネス 12P白色カプラへの接続

コラムカバー内
ライトスイッチ
12P白色カプラ



ライトキャンセル
追加ハーネス
ライトOFF (白)
紫

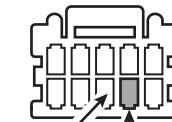
配線内容 (ライトキャンセルハーネスの配線色)

車両配線色

作業② ライトキャンセル追加ハーネス 端子付き白色線の接続

CN2ハーネスコネクタの指定した空き端子へライトキャンセル追加ハーネスの端子付き白色線を向きを間違えないようにしっかりと挿し込む。

CN2コネクタ
挿し込み位置
(ハーネス側より視)



桃色線

端子挿入箇所

ライトキャンセル
追加ハーネス

端子付き線(白)
空き端子

車種別取付資料

BOX No. 643012

車両情報

マツダ MX-30
令和6年11月～

DREJ3R系

6/6ページ

① アドバンストキーレスエントリー付き車

Opt.

ライトキャンセル追加ハーネス
(商品コード: EP184)

① アンテナユニット取り付け位置について

- ・アンテナユニットは、下記の図のように設置してください。
- ・車両後方の開口面積(ガラス部分)が狭く電波が通りにくい
ため、Aピラーから離さずに設置したり、アンテナエレメントの角度を水平(倒す)方向に調整すると、電波到達距離が短くなります。

重要!

- ◎ Aピラーより5cm以上内側へ取り付けしてください。
- ◎ アンテナエレメントの角度はなるべく垂直(立てる)方向に調整してください。



◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

- ① 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

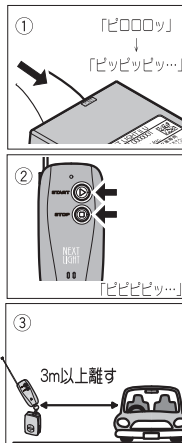
2 12V配線、GND線のチェック

- ① 専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」は出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

- ② リモコンで「START&STOP 同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。

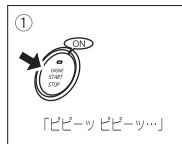
- ③ リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。



3 LF配線のチェック

- ① 車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ ピピーッ」に変わりますか？

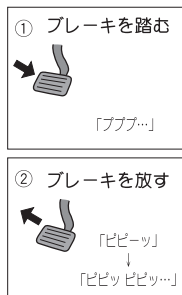
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。



4 STOP-1出力配線のチェック

- ① 車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ププププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。

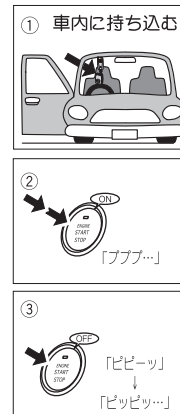


5 IG1入力配線のチェック

- ① リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
- ② 車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

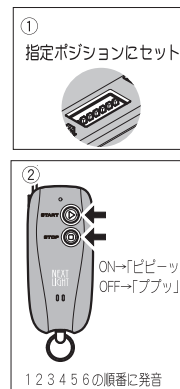
※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。



6 DIP-SWの設定とチェック

- ① DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
- ② リモコンで「START & STOP 同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーッ」、「OFF」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例: 2番と5番がONの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」



7 配線セルフチェック完了

- ① リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。
- ② 初期設定(前ページ参照)を行ってください。

❗ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。

